

3 農作物10 a 当たり平年収量及び平均収量（令和元年産）

(1) 10 a 当たり平年収量及び平均収量の定義

10 a 当たり平年収量とは、その年の作物の栽培を開始する以前に、その年の気象の推移や被害の発生状況などを平年並みとみなし、最近の栽培技術の進歩の度合や作付変動等を考慮し、実収量のすう勢を基にして作成されたその年に予想される10 a 当たりの収量をいう。

なお、この10 a 当たりの平年収量にその年の10 a 当たり収量を対比し、作況指数として作柄の良否を表現する。

また、10 a 当たり平均収量とは、直近7か年の実単収のうち豊凶の各1年を除いた5か年の平均値をいう。

(2) 10 a 当たり平年収量及び平均収量の作成方法

ア 平年収量（水稲）

10 a 当たり実収量の推移、アメダスデータ等の気象データ等に基づき作成した傾向値を基に、生産事情を考慮した上で、その年の10 a 当たり平年収量として採用する。

イ 平均収量（陸稲、麦類、かんしょ、大豆、小豆及びらっかせい）

近7か年の実単収のうち、豊凶の各1年を除いた5か年の実単収の平均値を平均収量として採用する。

ただし、直近7か年の10 a 当たり実収量が確保できない場合は、次の方法により作成する。

- (ア) 6年間の実収量が確保できた場合は、6中4平均
- (イ) 5年間の実収量が確保できた場合は、5中3平均
- (ウ) 3、4年間の実収量が確保できた場合は、単純平均

農作物別10 a 当たり平年収量及び平均収量（令和元年産）

単位：kg

区分	水稲	陸稲	小麦	二条大麦	六条大麦	かんしょ	大豆	小豆	らっかせい
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
全 国 (1)	533	234	399	301	285	2,300	166	216	237
関東農政局管内 (2)	536	…	362	351	291	…	142	…	…
茨 城 (3)	524	238	315	252	241	2,610	126	…	287
栃 木 (4)	540	231	361	363	298	…	170	…	…
群 馬 (5)	498	…	425	341	327	…	130	…	…
埼 玉 (6)	490	…	384	396	411	…	109	…	…
千 葉 (7)	542	…	304	187	270	2,480	114	…	241
東 京 (8)	414	…	268	199	…	…	122	…	…
神 奈 川 (9)	494	…	275	252	286	…	160	…	…
山 梨 (10)	547	…	287	221	223	…	119	…	…
長 野 (11)	619	…	332	314	371	…	166	…	…
静 岡 (12)	521	…	205	122	154	…	98	…	…

資料：農林水産省統計部『作物統計』による。

注：1 水稲は、子実用の収量基準による。

2 陸稲、かんしょ、小豆、らっかせいの平均収量については、過去7か年のうち必要な年数の実収量が確保できない場合、「…」とした。